

IVUS の原理、基本所見と実際の症例提示 各々が所見を述べるという style で行った。

AMI ; 血栓所見

AP ; 狭窄部のプラークの性状、石灰化、attenuation を伴うプラークが多量についた狭窄病変にたいする distal protection について各施設・術者の見解を述べた。

さらには血管内血腫、血管外の血腫

周囲の枝や構造(心膜など)と病変の部位との解剖学的関係について。

IVUS ガイドで閉塞血管の起始部を探る方法など、実際的な IVUS の応用方法を学ぶことができた。